

4.6.2.3 ファイル名の文字コード

4.6.2.3.1 MSX、MSY01 業務を実施する場合

ファイル名に使用可能な文字コードは、以下のとおり。

- ①ファイル名にASCIIのみ使用した場合
エンコードは必ずしも必要ではない。
- ②ファイル名に日本語を使用した場合
ファイル名を **Bエンコード方式 (Base64)** でBASE64エンコーディング **(旧表記：Bエンコード)** すること。日本語ファイル名のエンコーディング時の文字コードは、ISO-2022-JPとする。

4.6.2.3.2 MSX、MSY01 業務以外を実施する場合

ファイル名に使用可能な文字コードは、以下のとおり。

- ①ファイル名にASCIIのみ使用した場合
エンコードは必ずしも必要ではない。
- ②ファイル名に日本語を使用した場合
ファイル名を **Bエンコード方式 (Base64)** でBASE64エンコーディング **(旧表記：Bエンコード)** すること。日本語ファイル名のエンコーディング時の文字コードは、以下のいずれかとする。こと。
 - ・ EUC-JP
 - ・ ISO-2022-JP
 - ・ Shift_JIS
 - ・ UTF-8

4.6.2.4 ファイル名の文字化けについて

添付ファイルのファイル名は、2 バイト文字と 1 バイト文字との混在も可能としていること、及び2 バイト文字における未定義域は機種依存文字であることから、JISX 0208 : 1997 の範囲内であっても、利用者のゲートウェイコンピュータの一部機種によっては、文字化け等が発生し、受信者が添付ファイルのファイル名を正常に読み取れない事象が発生する可能性がある。

4.6.2.5 ファイル名の長さについて

添付ファイルのファイル名の長さは 190 バイト以内とする。なお、利用者から NACCS へ送信した添付ファイルのファイル名が BASE64 エンコード状態の場合、NACCS 側ではファイル名を BASE64 デコード状態とした上で 190 バイト以内であるかのチェックを行う。
また、業務によって 190 バイトより短い制限を設けているものもあるため、「業務仕様書」も参照すること。